

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「パシフィック好配当株式ファンド（毎月分配型）（愛称：パシフィック・オーシャンズ）」は、2020年4月17日に第113期の決算を行いました。当ファンドは、主として、ケイマン籍外国投資信託である「ニッポン・オフショア・ファンズーパシフィック・エクイティ・インカム・ファンド」および国内籍証券投資信託である「マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）」に投資し、安定的な分配金原資の獲得と信託財産の成長を図ることを目指して運用を行っております。ここに、第108期から第113期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

- 当ファンドは、投資信託約款において、運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記方法により閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。

＜運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法＞
右記のホームページの「ファンド一覧」を選択いただき、当ファンドの「運用報告書（全体版）」を選択いただくと、閲覧およびダウンロードすることができます。
なお、過去5年間の運用報告書（全体版）につきましては、「ファンド一覧」画面の右「ファンド情報」欄の一番下の「運用報告書（全体版）過去分」を選択いただくと、閲覧・ダウンロードすることができます。



BNY MELLON
INVESTMENT MANAGEMENT

パシフィック好配当株式 ファンド （毎月分配型） （愛称：パシフィック・オーシャンズ）

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第108期（決算日2019年11月18日） 第111期（決算日2020年2月17日）
第109期（決算日2019年12月17日） 第112期（決算日2020年3月17日）
第110期（決算日2020年1月17日） 第113期（決算日2020年4月17日）

作成対象期間（2019年10月18日～2020年4月17日）

第113期末（2020年4月17日）	
基準価額	4,973円
純資産総額	828百万円
第108期～第113期	
騰落率	△20.8%
分配金（税込み）合計	180円

- (注) 騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入しております。
(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

BNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号
丸の内トラストタワー本館

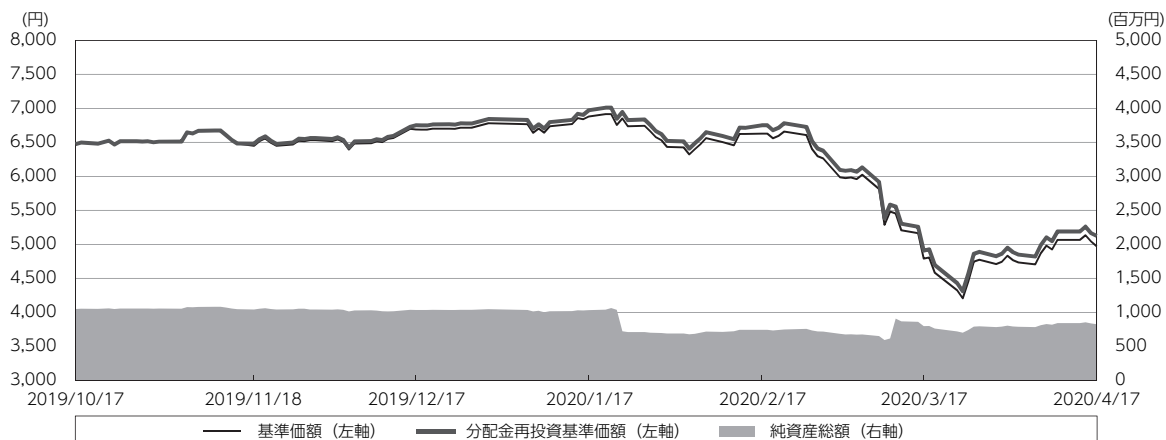
＜運用報告書に関するお問い合わせ先＞
運用商品開発部

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

作成期間中の基準価額等の推移



第108期首： 6,474円

第113期末： 4,973円 (既払分配金 (税込み) : 180円)

騰落率： △20.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。期首の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・ 2019年12月から2020年1月中旬にかけて、米中貿易交渉の第一段階の合意などを背景にオーストラリア、ニュージーランド、シンガポール及び香港の株式市場が上昇したこと。

(下落要因)

- ・ 2020年2月以降、新型コロナウイルスの感染が欧米でも広がりを見せたことなどを背景にオーストラリア、ニュージーランド、シンガポール及び香港の株式市場が下落したこと。

1 万口当たりの費用明細

(2019年10月18日～2020年4月17日)

項 目	第108期～第113期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 29	% 0.462	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、6,211円です。
(投信会社)	(3)	(0.055)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(24)	(0.385)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	4	0.072	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監査費用)	(3)	(0.043)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(2)	(0.028)	目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	33	0.534	

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

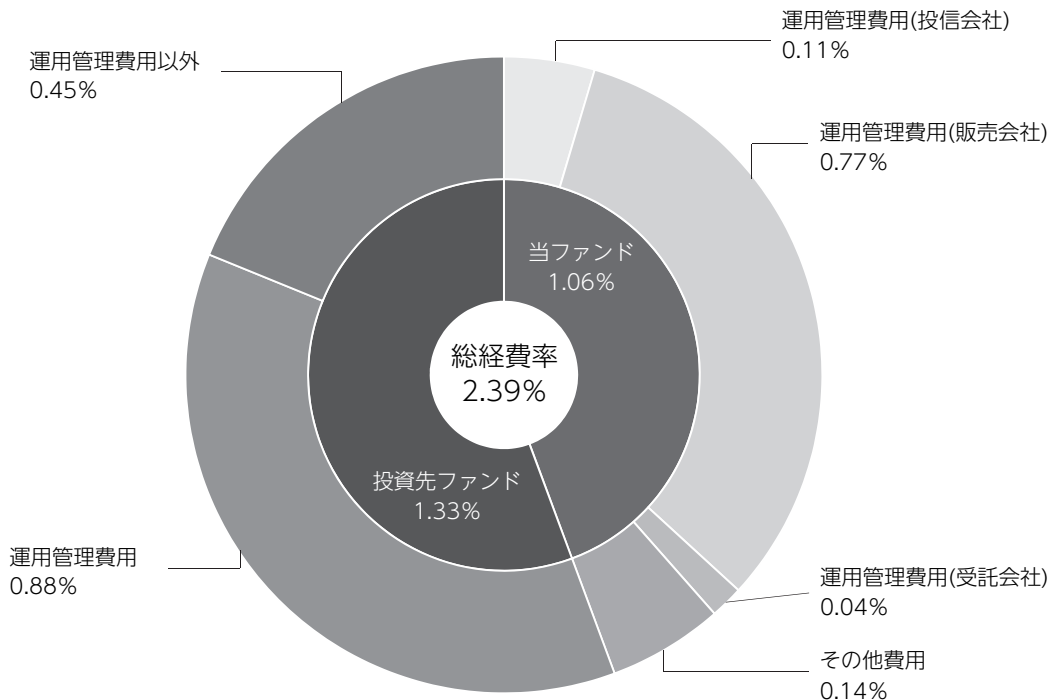
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.39%です。



総経費率 (①+②+③)	2.39%
①当ファンドの費用の比率	1.06%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.88%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.45%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。2015年4月17日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2015年4月17日 第53期末	2016年4月18日 第65期末	2017年4月17日 第77期末	2018年4月17日 第89期末	2019年4月17日 第101期末	2020年4月17日 第113期末
基準価額 (円)	9,901	7,283	6,827	6,939	6,907	4,973
期間分配金合計(税込み) (円)	—	1,200	920	360	360	360
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 14.5	7.4	6.7	5.1	△ 23.7
純資産総額 (百万円)	4,929	1,956	1,914	1,392	1,254	828

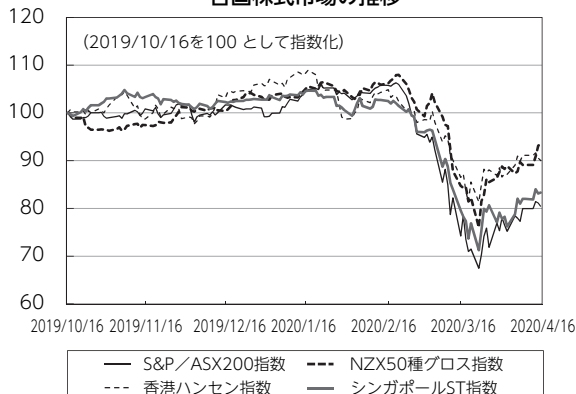
(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

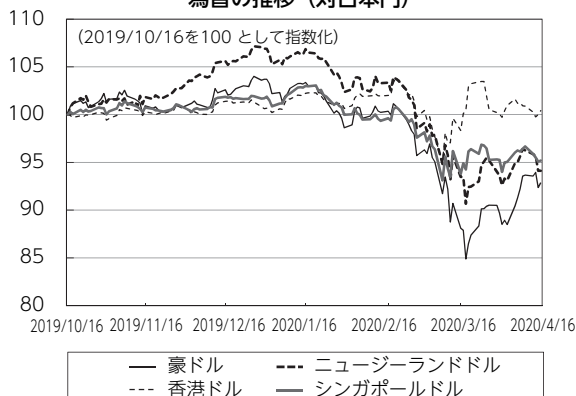
(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

投資環境

各国株式市場の推移



為替の推移 (対日本円)



当作成期、パシフィック地域の先進国（オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール及び香港）の株式市場は、ニュージーランドNZX50種グロス指数が△6.3%、香港ハンセン指数が△10.0%、シンガポールST指数が△16.7%、オーストラリアS&P/ASX200指数が△19.6%、となりました（前営業日ベース）。

パシフィック地域の先進国株式市場は、期初来、米中貿易交渉の第一段階の合意や英国のEU（欧州連合）離脱進展などを受けて2020年1月中旬まで底堅い展開となりましたが、その後は新型コロナウイルスの中国での感染拡大が市場の下押し圧力となりました。2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染が欧米でも広がりを見せる中、世界経済に対する警戒感が高まり、リスク回避の動きが強まったことからグローバル株式市場同様に売り優勢の展開が続きました。3月下旬以降は、米国の景気対策法案の可決やドイツ政府による大規模経済支援策の発表などが好感され上昇に転じましたが、期を通じてみると大きく下落しました。

パシフィック地域の先進国通貨（対日本円）は、新型コロナウイルスの感染拡大が欧米にも広がりを見せる中、世界経済に対する警戒感が高まりリスク回避の動きが強まる中で円が買われたことから、シンガポールドル、豪ドル、ニュージーランドドルは下落しました。香港ドルは、米ドル需要が高まったことから、期を通じてみるとほぼ横ばいで期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、2つの投資対象ファンドのうち「パシフィック・エクイティ・インカム・ファンド」の組入比率を高位に保ちました。以下は同ファンドの状況です。

国別配分

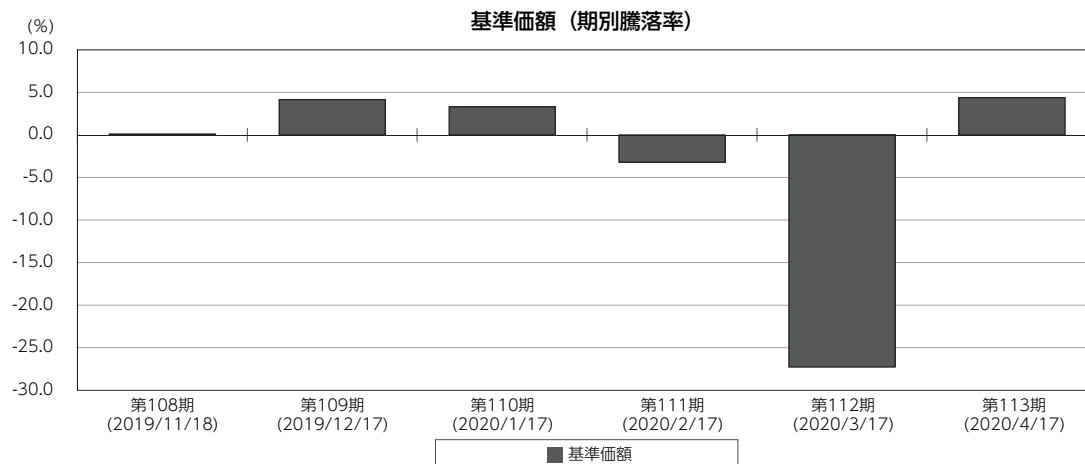
国別の投資配分は香港、オーストラリアが多めとなりました。期末時点における配分は、香港41.2%、オーストラリア34.9%、シンガポール12.4%、ニュージーランド11.5%でした。

業種別配分

業種別配分は、不動産、金融、素材などが上位を占めました。期末時点における配分は、不動産26.5%、金融15.7%、素材14.7%となりました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当作成期中の収益分配については、基準価額水準等を勘案し、每期30円（税込み）、合計180円の分配を行いました。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
	自 2019年10月18日～ 至 2019年11月18日	自 2019年11月19日～ 至 2019年12月17日	自 2019年12月18日～ 至 2020年1月17日	自 2020年1月18日～ 至 2020年2月17日	自 2020年2月18日～ 至 2020年3月17日	自 2020年3月18日～ 至 2020年4月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.463%	30 0.446%	30 0.434%	30 0.450%	30 0.622%	30 0.600%
当期の収益	16	22	22	16	11	22
当期の収益以外	13	7	7	13	18	7
翌期繰越分配対象額	302	294	286	278	260	252

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

引き続き、パシフィック・エクイティ・インカム・ファンドを高位に組み入れた運用を行います。

同ファンドでは、パシフィック地域の先進国市場に上場している株式の中から、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に組み入れたポートフォリオを構築します。また、配当利回り水準以外にも流動性や財務内容などを確認しながら上述の投資戦略を継続してまいります。

なお、当ファンドは、2020年10月19日に満期償還を迎えます。償還に備えるため、上記の運用方針に沿った運用ができなくなる場合がありますので、ご留意ください。

(ご参考情報)

下記はパシフィック・エクイティ・インカム・ファンドの2020年4月16日現在の上位組入銘柄です。

組 入 銘 柄	業種/種別等	通 貨	国 (地域)	組入比率(%)
KWG GROUP HOLDINGS LTD	不動産	香港ドル	中国	5.4
GUANGZHOU R&F PROPERTIES -H-	不動産	香港ドル	中国	4.9
FORTESCUE METALS GROUP LTD	素材	豪ドル	オーストラリア	4.6
ALUMINA LTD	素材	豪ドル	オーストラリア	4.3
SPARK NEW ZEALAND LTD	コミュニケーション・サービス	ニュージーランドドル	ニュージーランド	4.2
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRUST	不動産	シンガポールドル	シンガポール	3.7
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD - NAB	金融	豪ドル	オーストラリア	3.7
TABCORP HOLDINGS LTD	一般消費財・サービス	豪ドル	オーストラリア	3.4
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	金融	豪ドル	オーストラリア	2.8
KINGBOARD LAMINATES HLDG LTD	情報技術	香港ドル	香港	2.7

(注) 上記は管理事務代行会社であるSMBC Nikko Bank (Luxembourg) S.A.のデータに基づき作成しております。

■お知らせ

●社名変更のお知らせ

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社は、2020年4月1日をもって商号を「BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社」に変更いたしました。これに伴う約款変更を2020年4月1日付で行っております。

■当ファンドの概要

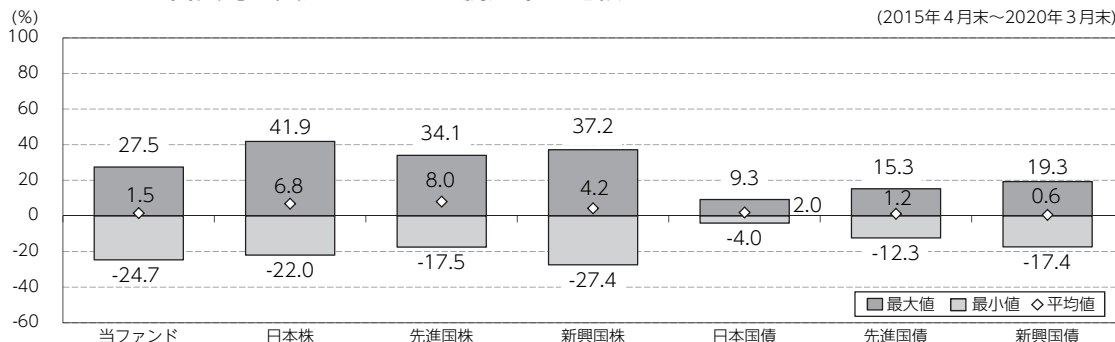
商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2020年10月19日まで
運用方針	主に投資信託証券に投資を行い、安定的な分配金原資の獲得と信託財産の成長を図ることを目指して運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	ケイマン籍外国投資信託である「ニッポン・オフショア・ファンズーパシフィック・エクイティ・インカム・ファンド」 ^(注) および国内籍証券投資信託である「マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）」を主要投資対象とします。
当ファンドの運用方法	①ニッポン・オフショア・ファンズーパシフィック・エクイティ・インカム・ファンドの組入比率は高位を保つことを基本とします。 ②ニッポン・オフショア・ファンズーパシフィック・エクイティ・インカム・ファンドは、主としてパシフィック地域の先進国の上場株式に投資することにより、安定分配のための配当収入の獲得およびキャピタルゲインを享受することを目指します。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ④市況動向、資金動向その他の要因等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
分配方針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、収益分配方針に基づいて分配を行います。3月、6月、9月および12月の決算時にはボーナス分配金として、分配対象額の範囲で、委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

(注) 本書において「パシフィック・エクイティ・インカム・ファンド」という場合があります。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2015年4月末～2020年3月末)



(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2015年4月から2020年3月までの5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株・・・東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社東京証券取引所に帰属します。

先進国株・・・MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

日本国債・・・NOMURA - BPI国債

野村証券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA - BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村証券株式会社に帰属します。

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE Fixed Income LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

新興国債・・・JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

■当ファンドのデータ

組入資産の内容

○組入上位ファンド

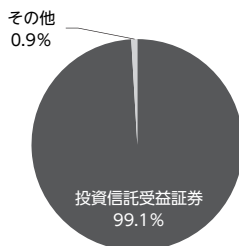
(2020年4月17日現在)

銘柄名	第113期末
	%
パシフィック・エクイティ・インカム・ファンド	98.3
マネーポートフォリオ・ファンド (適格機関投資家専用)	0.8
組入銘柄数	2銘柄

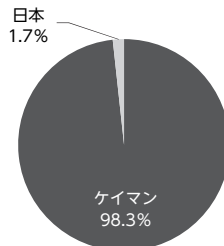
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載しております。

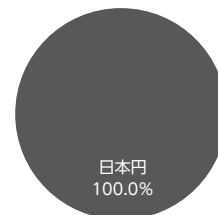
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 四捨五入の関係で合計が合わない場合があります。

純資産等

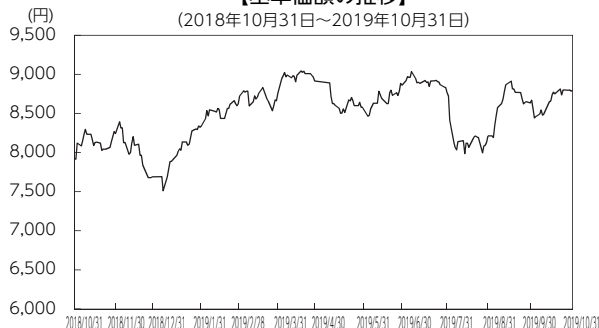
項目	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末	第113期末
	2019/11/18	2019/12/17	2020/1/17	2020/2/17	2020/3/17	2020/4/17
純資産総額	1,044,470,585円	1,036,916,583円	1,035,342,361円	744,893,489円	799,138,745円	828,430,781円
受益権総口数	1,618,712,677口	1,549,885,807口	1,504,551,424口	1,123,348,672口	1,667,319,952口	1,665,882,748口
1万口当たり基準価額	6,452円	6,690円	6,881円	6,631円	4,793円	4,973円

(注) 当作成期間中における追加設定元本額は681,675,614円、同解約元本額は640,487,153円です。

組入上位ファンドの概要

◆パシフィック・エクイティ・インカム・ファンド

【基準価額の推移】



(注) 基準価額は1万口当たり。当ファンドは毎月分配を行っているため、上記の基準価額は分配金を全額再投資したものと計算したものです。実際には分配金は再投資されませんので、ご注意ください。

【1万口当たりの費用明細】

(2018年11月1日～2019年10月31日)

項目	当期	
	金額	比率
運用管理費用	75	0.899%
運用管理費用以外の費用	38	0.461%
取引手数料	10	0.123%
合計	123	1.483%

(注) 運用管理費用は、管理報酬、管理事務代行/保管会社報酬、受託会社報酬の会計です。

(注) 比率＝期中の費用額/期中の平均純資産総額
金額＝比率×期中の平均基準価額

上記の前提条件で算出したものであるため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率、金額と異なります。

(注) 当ファンドの決算は、年1回であり、開示されている直近の決算期末は2019年10月31日です。

【組入上位10銘柄】

(2019年10月31日現在)

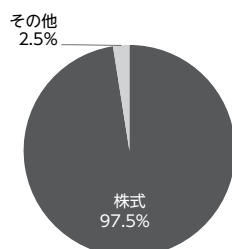
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	組入比率
					%
1	ALUMINA LTD	素材	豪ドル	オーストラリア	5.2
2	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD - NAB	金融	豪ドル	オーストラリア	5.1
3	TABCORP HOLDINGS LTD	一般消費財・サービス	豪ドル	オーストラリア	4.4
4	GUANGZHOU R&F PROPERTIES -H-	不動産	香港ドル	中国	3.8
5	FORTESCUE METALS GROUP LTD	素材	豪ドル	オーストラリア	3.6
6	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	金融	豪ドル	オーストラリア	3.6
7	BANK OF QUEENSLAND LTD	金融	豪ドル	オーストラリア	3.5
8	SPARK NEW ZEALAND LTD	コミュニケーション・サービス	ニュージーランドドル	ニュージーランド	3.4
9	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRUST	不動産	シンガポールドル	シンガポール	3.2
10	BENDIGO AND ADELAIDE BANK	金融	豪ドル	オーストラリア	3.2
	組入銘柄数			86銘柄	

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

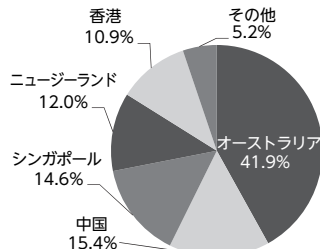
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

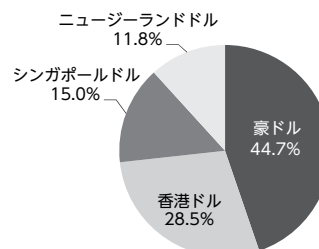
【資産別配分】



【国別配分】



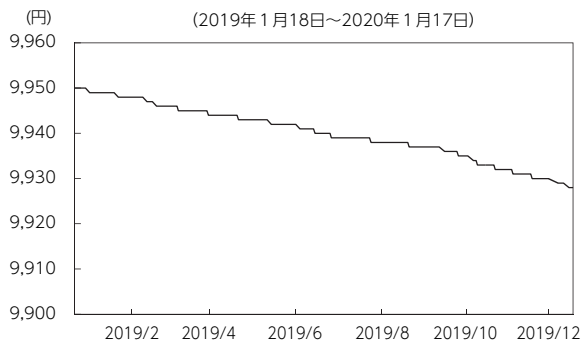
【通貨別配分】



(注) 通貨別配分は株式部分を100%として当社が計算した構成比です。

◆マネーポートフォリオ・ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2019年1月18日～2020年1月17日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 信託報酬	3	0.033
(投信会社)	(2)	(0.021)
(販売会社)	(1)	(0.007)
(受託会社)	(1)	(0.005)
(b) その他費用	4	0.036
(その他)	(4)	(0.036)
合計	7	0.069
期中の平均基準価額は、9,940円です。		

(注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 当ファンドの決算は、年1回であり、直近の決算期末（第10期末）は2020年1月17日です。

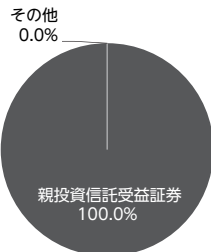
【組入上位ファンド】

銘柄名	第10期末
	%
マネーポートフォリオ・マザーファンド	100.0
組入銘柄数	1銘柄

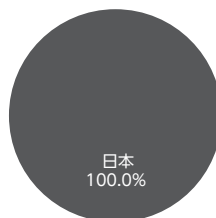
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

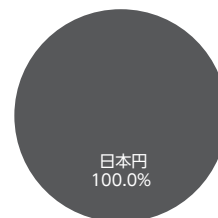
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

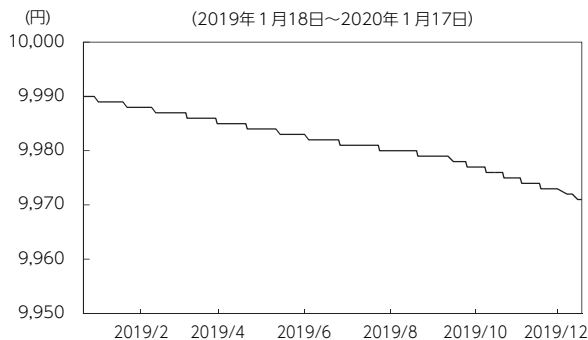


(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

＜ご参考＞ マネーポートフォリオ・マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2019年1月18日～2020年1月17日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) その他費用 (その他)	4 (4)	0.036 (0.036)
合計	4	0.036

期中の平均基準価額は、9,981円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 当ファンドの決算は年1回であり、直近の決算期末は2020年1月17日です。

【組入上位10銘柄】

(2020年1月17日現在)

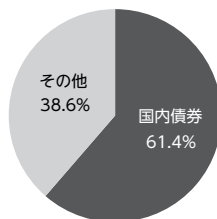
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
					%
1	第880回国庫短期証券	国債	日本円	日本	61.4
2	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—
組入銘柄数			1銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

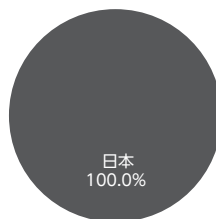
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

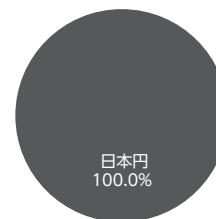
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。